事業番号	11　06　01	**事業改善シート（令和８年度実施事業分）**	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事 業 名	**土砂災害等から生命・財産を守るための対策事業**	部局	建設部	課・室	砂防課	
		実施期間	M31　～	E-mail	sabo　@ pref.nagano.lg.jp	

1　現状と課題

近年、自然災害が激甚化・頻発化し、急峻な地形と脆弱な地質を有する本県においては、令和元年東日本台風、令和２年７月豪雨、令和３年８月大雨による災害等により、毎年のように土砂災害による甚大な被害が発生している。
誰もが安全で安心して日常生活を送るため、「いのち」と「くらし」を守る土砂災害対策を進める必要がある。

2　事業目的

土石流等の土砂災害から人家や、公共施設・重要交通網等の基礎的なインフラを保全するための砂防施設を整備する「ハード対策」と、平時から住民の防災意識を高め、避難の実効性向上に資する「ソフト対策」をあらゆる手段で強力に進めていく。

3　事業目的を達成するための取組

①「ハードとソフトが一体となった総合的な減災対策」の強化・推進

急傾斜地崩壊対策工事を前倒して発注し、事業効果の早期発現を図るため、債務負担行為を設定する。（期間：令和9年度、限度額：2,382,500 千円）

※その他の事業は当初予算、９月補正のとおり

②維持管理の推進

当初予算のとおり

4　成果指標

（推移の凡例　↗：改善　↘：悪化　→：変化なし　―：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度 実績	R6年度 実績	R6年度 推移	R7年度 実績	R7年度 推移	R8年度 目標値	達成状況	目標値設定理由
①	土砂災害から保全される人家戸数	戸	55,962	56,600	↗	57,100	↗	57,500		第３期長野県強靭化計画において、R9までに58,000戸を保全することが目標であるため、R8は400戸の保全を目標とする。
②	老朽化対策が必要な砂防施設の修繕・改築	施設	140	164	↗	206	↗	211		第3期長野県強靭化計画において、R9までに健全度A(要対策)と評価した砂防施設の老朽化対策を193施設完了することを目標としているが、R7に達成したため、さらなる対策完了を目指し、R8は５施設の対策完了を目標とする。

5　本事業が貢献する総合５か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近３か年の状況 年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値	目標 年／年度	数値
1-2①	災害に強い県づくりの推進	土砂災害特別警戒区域内に立地する要配慮者利用施設の保全数	施設	2023 (R5)	57	2024 (R6)	58	2025 (R7)	64	2027 (R9)	71
1-2①	災害に強い県づくりの推進	土砂災害特別警戒区域内に立地する要配慮者利用施設の保全率	%	2023 (R5)	58	2024 (R6)	59	2024 (R7)	65	2027 (R9)	72

6　事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額 前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計（予算現額）	うち一般財源	決算額	職員数
Ｒ８年度	17,103,360	11,798,677	1,560,651	**0**	30,462,688	2,484,916		109.1
Ｒ７年度	16,001,726	11,274,297	12,695,101		39,971,124	2,364,684	22,860,960	108.6
Ｒ６年度	15,311,808	11,374,736	11,958,966		38,645,510	1,996,860	22,630,114	111.1

事業番号	11　06　01	**細事業一覧（令和８年度実施事業分）**	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事 業 名	**土砂災害等から生命･財産を守るための対策事業**	部局	建設部	課･室	砂防課	

細事業No.	細事業名	R6年度予算現額	R7年度予算現額	R8年度予算
1	**砂防管理費、砂防等調査費、通常砂防費、火山砂防費、地すべり対策費、急傾斜地崩壊対策費他**	38,645,510 千円	39,971,124 千円	予算現額 30,462,688 うち今回補正額 0 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和８年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	防災教育事業	直接	県民の防災意識向上のため、土砂災害に関する豊富な知識を持つ砂防ボランティア協会員を講師とした赤牛先生による防災教育や防災訓練への助言等の支援を実施。
			支援回数 計65回実施
2	土砂災害基礎調査	直接	土砂災害のおそれのある箇所において、高精度地形図を用いた新たな指定のための調査を実施。
			基礎調査 計1,030箇所実施
3	情報基盤整備	直接	雨量観測局の改修等を実施。
			雨量観測局改修２件（佐久建設事務所他）
4	通常砂防事業	直接	砂防堰堤工、渓流保全工等の設置及び測量、調査、設計、用地補償を実施。
			整備箇所109箇所（塩尻市堂の入他）
5	火山砂防事業	直接	火山地域における砂防堰堤工、渓流保全工等の設置及び測量、調査、設計、用地補償を実施。
			整備箇所18箇所（下諏訪町高木他）
6	地すべり対策事業	直接	地すべり対策工事、調査、設計、用地補償を実施。
			整備箇所34箇所（天龍村福島他）
7	急傾斜地崩壊対策事業	直接	斜面対策や崩壊土砂防止施設の施工、測量、調査、設計及び用地補償を実施。
			整備箇所67箇所（川上村秋山他）
8	雪崩対策事業	直接	雪崩予防柵の施工、測量、調査、設計及び用地補償を実施。
			整備箇所3箇所（白馬村飯森他）